

令和元年度 収支計算書に対する注記

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬等、未払金、未払費用、未払消費税等、未払診療報酬等、預り金及び仮受金を含めている。

なお、未収金、未収診療報酬等、未払金、未払費用、未払消費税等、未払診療報酬等については、出納閉鎖期間中に入出金が完了したものに
限っている。

(2) 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	前期末残高
現金預金	713,174,467	606,004,918
未収金	186,175,909	305,066,700
未収診療報酬等	41,277,887,000	40,076,491,087
合 計	42,177,237,376	40,987,562,705
未払金	690,483,207	478,850,323
未払費用	9,886,175	10,089,421
未払消費税等	25,511,782	34,855,628
未払診療報酬等	41,392,133,478	40,222,826,066
預り金	3,688,792	3,633,974
仮受金	0	0
合 計	42,121,703,434	40,750,255,412
次期繰越収支差額	55,533,942	237,307,293